

2020
Keiai
University

入学試験要項

経済学部

経済学科

経営学科

●一般入試

●センター試験利用入試

国際学部

国際学科

こども教育学科

 敬愛大学

未来へ君へ。

目 次

I アドミッション・ポリシー	1
II 入学試験日・募集人員一覧	3
IV 入学試験	
一般入学試験	15
センター試験利用入学試験.....	17

敬愛大学 入学受け入れの方針（全学アドミッション・ポリシー）

1 求める入学画像

敬愛大学では、建学の精神である「敬愛人」の理念の下、健全な倫理観と豊かな人間性を形成するための知識と教養をもち、社会における諸課題を発見・探究・解決し、社会の発展に貢献でき、多様な人々とコミュニケーションし、協働できる人材を育成することを目的とします。

敬愛大学は、大学教育を受けるための基礎的な学力を有し、建学の精神である「敬愛人」の理解に努め、社会で幅広く活躍したいと望む人物を、日本および国際社会に対し広く求めます。

2 入学選抜の基本方針

敬愛大学は、「学力の3要素」(知識・技能・思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を重視し、個別学力検査(筆記試験)、調査書、面接および小論文などを組み合わせて多面的・総合的に入学を選抜します。求める入学画像に合致する人物を広く集めるために、以下のように多様な入学選抜を実施します。

1. 推薦入試 2. AO入試 3. 一般入試 4. センター試験利用入試 5. 留学生入試 6. 帰国生・社会人入試 7. 編入学試験 以上

経済学部 入学受け入れの方針（経済学部アドミッション・ポリシー）

1 求める入学画像

経済学部では、建学の精神である「敬愛人」の理念の下、人間性と創造性豊かな経済人の育成を目指します。

経済学部では、大学教育を受けるための基礎的な学力を有し、以下のような資質を有する人物を、日本および国際社会に対し幅広く求めます。本学経済学部で、経済学や経営学をはじめとする諸学問を探究し、実学を修得し、コミュニケーション能力を高め、将来の日本および国際社会に資する人材として、実践力を身に付けることを望みます。

1. 建学の精神「敬愛人」の下、人格を磨き、他者を思いやる心・慈しむ心を育み、敬愛人として社会に役立つ人材となるために努力し続ける意欲がある者
2. 経済や経営に強い関心があり、経済や経営に関する幅広い知識・洞察力を修得したいという意欲がある者
3. 経済社会、国際社会、情報化社会に対応するための能力を向上させる意欲と、多岐にわたる資格にチャレンジする意欲がある者
4. スポーツ活動や文化活動を通じて、心身を鍛え、何事にも前向きにチャレンジしていく精神を持つ者
5. 将来の日本社会を担う人材を育成するために、自身が不断の努力により研鑽を積みながら、教育者、指導者、社会でのリーダーを志す者

2 入学選抜の基本方針

経済学部では、求める入学画像に合致する人物を広く集めるために、以下のとおり多様な入学選抜を実施します。

1. 推薦入試

高等学校長の推薦を前提とする入試で、系列校推薦入試、指定校推薦入試、公募推薦入試の3種類を実施します。出願書類と面接(プレゼンテーションを含む)によって、コミュニケーション力、志望動機、将来のビジョン、学修意欲、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

2. AO入試

本学部の求める入学画像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学を選抜することを目的とします。AO(一般)・(文化)・(スポーツ)・(資格)の4種類を実施します。出願書類と面接(プレゼンテーションを含む)によって、コミュニケーション力、志望動機、将来のビジョン、学修意欲、高校等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。小論文では論理的思考力、文章表現力、独創性を評価します。AO(資格)では、取得資格・スコアによって小論文の評価を代替(みなし評価)します。AO(文化)・(スポーツ)では、文化・芸術活動、スポーツ活動の実績により、本学部の求める資質を有しているかを評価します。

3. 一般入試およびセンター試験利用入試

本学での教育を受けるための基礎的な知識・技能(理解力・読解力、思考力・表現力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識)を有しているかを測ります。一般入試では、本学の個別学力試験によって、センター試験利用入試では大学入試センター試験によって、高校卒業までの標準的な学習内容が正しく理解できているかを評価します。また、出願書類で高校等での学習状況や諸活動の記録も確認し、総合的に評価します。

4. 外国人留学生入試

外国人留学生入試では、出願書類、面接、小論文により、志望動機、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎的な学力、日本語力などを評価します。

5. 帰国生・社会人入試

帰国生・社会人入試では、出願書類、面接、小論文によって、志望動機、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎的な学力、志望動機、卒業後のビジョン、学修意欲、社会問題に対する関心などを評価します。

6. 編入学試験

経済学科または経営学科に2年次または3年次から入学する学生を選抜します。出願書類、面接、小論文によって、志望動機、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎的な学力、コミュニケーション力、学修意欲、社会問題に対する関心などを評価します。

以上

国際学部 入学受け入れの方針（国際学部アドミッション・ポリシー）

1 求める入学画像

国際学部では、建学の精神である「敬愛人」の理念の下、日本を深く知り、世界の今を学ぶことで、国際人として生きる力を身に付け、ビジネスや教育の現場で未知の事態や新しい状況に対応していくことができる人材を育成することを目的とします。

国際学部では、以下のような資質や能力を有し、日本および国際社会において、あらゆる人と協力し活躍する意欲にあふれる人物を、国内外に広く募集します。

1. 大学教育を受けるための基礎的な学力、特に国語力を有する者
2. 他者の意見に耳を傾け、自分の意見を適切に伝えられるコミュニケーション能力を有する者
3. 基礎的な外国語能力(特に英語)およびITリテラシーを有する者
4. 多様な文化や価値観を理解し、尊重しようとする意識を有する者
5. 旺盛な探求心を持ち、自他の人間形成に真摯な態度で取り組む者
6. 主体的に問題を発見し、解決策を模索して行動する意欲を有する者

2 入学選抜の基本方針

国際学部では、求める入学画像に合致する人物を広く集めるため、以下のように多様な入学選抜を実施します。

1. 推薦入試 2. AO入試 3. 一般入試 4. センター試験利用入試 5. 外国人留学生入試(国際学科のみ) 6. 帰国生・社会人入試 7. 編入学試験 以上

国際学部 国際学科 入学受け入れの方針（国際学科アドミッション・ポリシー）

1 求める入学画像

国際学科では、建学の精神である「敬愛人」および国際学部の理念の下、国際社会を多角的に理解し、変化する現代を生き抜く力を身に付け、高いコミュニケーション能力を培い、グローバル化する地域社会に貢献できる人材を育成することを目的とします。

国際学科では、以下のような資質や能力を有し、多様な文化や価値観を尊重し、国際社会と地域社会の発展に貢献する意欲を持つ人物を幅広く求めます。

1. 世界の国や地域に固有の歴史・政治・経済・社会・文化および国際関係に関心があり、基礎的な知識を有する者
2. 英語を始めとする外国語の習得に強い意欲を持ち、自発的・積極的に学ぼうとする者
3. 社会とのつながりを自覚し、学校内外の様々な活動に積極的に参加しようとする者

2 入学者選抜の基本方針

国際学科では、求める入学者像に合致する人物を広く集めるため、以下のように多様な入学者選抜を実施します。

1. 推薦入試

高等学校長の推薦を前提とし、国際学科の学びへの志向と熱意をもつ者に対して入学を許可します。指定校推薦、公募推薦、系列校推薦の3種を実施し、一般入試では判定が難しい学生の資質（学ぶ意欲・主体性・コミュニケーション能力など）を総合的に評価して選抜します。

学力の3要素を総合的・多面的に評価することで選抜を行います。推薦書と調査書により知識・技能、学修計画書により思考力・判断力・表現力、プレゼンテーションを含む面接試験で主体性・多様性・協働性を評価します。

2. AO入試

本学の建学の精神「敬天愛人」に基づき、国際学科の理念と求める入学者像を理解し、意欲的に学修に取り組める者に対して入学を許可します。

学力の3要素を総合的・多面的に評価することで選抜を行います。調査書とエントリーシートにより知識・技能、学修計画書と小論文により思考力・判断力・表現力、プレゼンテーションを含む面接試験で主体性・多様性・協働性を評価します。また、AO（一般）のほか、様々な分野における優れた実績を同時に評価するために、AO（スポーツ）、（文化）、（資格）を実施します。

3. 一般入試

国語力を含む、大学教育を受けるための基礎学力が身につけているかどうかを判定するための大学独自の学科試験の成績を中心に、調査書による学力の3要素の評価を加味して、総合的に選抜を行います。英語については、大学独自の試験の代わりに外部試験の利用も可能です。

4. センター試験利用入試

国語力および外国語能力を含む、大学教育を受けるための基礎学力が身につけているかどうかを判定するための大学入試センター試験の成績を中心に、調査書による学力の3要素の評価を加味して、総合的に選抜を行います。

5. 外国人留学生入試

外国人留学生を選抜するため、指定校推薦入試と一般入試を行います。指定校推薦入試では入学志願書や推薦書等の出願書類と面接、一般入試ではこれらに小論文を加えて、留学の目的・卒業後のビジョン・修学に必要な基礎学力と日本語力（コミュニケーション力を含む）を評価します。指定校推薦入試では面接、一般入試では面接と小論文の評価をより重視します。

6. 帰国生・社会人入試

帰国生および2年以上の社会人経験を有する者を選抜するために行います。志願理由書等の出願書類と面接、小論文により、卒業後のビジョン・修学に必要な基礎学力を評価します。面接の評価をより重視します。

7. 編入学試験

2年次または3年次から編入学する学生を選抜するために行います。協定校編入試験と系列編入試験では面接と出願書類、一般編入試験ではこれらに小論文を加えて、卒業後のビジョン・修学に必要な基礎学力を総合的に評価します。面接の評価をより重視します。

以上

国際学部 こども教育学科 入学者受け入れの方針（こども教育学科アドミッション・ポリシー）

1 求める入学者像

こども教育学科では、建学の精神である「敬天愛人」および国際学部の理念の下で、国際学部にある小学校教職課程として、国際感覚に優れ、広い視野をもち、子供の教育の分野で活躍する人材を育成することを目的とします。

こども教育学科では、大学教育を受けるために必要な基礎的な学力を有し、以下のような資質や能力を備えた人物を幅広く求めます。こども教育学科において、子供や教育に関する諸学問を修め、豊かな人間性を育むことを望みます。また、教職を目指す者は専門性に裏づけられた優れた教育技術と実践力を身につけることを望みます。

1. 明るく子供好きで、コミュニケーション能力のある者
2. 基礎的な学力を身につけ、世界と日本の動向に関心をもち、考える者
3. 子供の成長と教育に関わるなかで、自らも学び続け、成長していきたいという意欲のある者

2 入学者選抜の基本方針

こども教育学科では、求める入学者像に合致する人物を広く集めるため、以下のように多様な入学者選抜を実施します。

1. 推薦入試

高等学校長の推薦を前提とし、こども教育学科の学びへの志向と熱意をもつ者に対して入学を許可します。指定校推薦、公募推薦、系列校推薦の3種類を実施し、一般入試では判定が難しい学生の資質（学ぶ意欲・主体性・コミュニケーション能力など）を総合的に評価して選抜します。

指定校推薦と系列校推薦では、プレゼンテーションを含む面接・調査書・推薦書・学修計画書によって「子供の教育に対する興味・関心」「主体的に学ぶ意欲」「コミュニケーション能力」を総合的に評価します。公募推薦では、上記の審査項目に加え、面接試験で口頭試問を実施して「知識を活用して考える力」を評価します。

2. AO入試

本学の建学の精神「敬天愛人」に基づき、こども教育学科の理念と求める入学者像を理解し、意欲的に学修に取り組める者に対して入学を許可します。AO（一般）、（スポーツ）、（文化）の3種類を実施し、一般入試では判定が難しい学生の資質（学ぶ意欲・主体性・コミュニケーション能力など）を総合的に評価して選抜します。

AO（一般）では、プレゼンテーションを含む個別面接、グループ面接、小論文試験、調査書、エントリーシート、学修計画書によって「子供や教育に対する興味・関心」「主体的に学ぶ意欲」「コミュニケーション能力」「大学教育に必要な基礎的な学力」「知識を活用して考える力」を総合的に評価します。AO（スポーツ）、（文化）では、上記の審査項目に高校等在学中のスポーツ活動や文化・芸術活動の実績を加味して、こども教育学科が求める資質を有しているかどうかを評価します。

3. 一般入試

こども教育学科の教育を受けるために必要な基礎学力および知識・技能（論理的思考力・読解力・文章表現力など）を有している者に対して入学を許可します。大学独自の学科試験の成績と調査書によって高校卒業までに修める標準的な学習内容が十分に習得されているかどうかを総合的に評価して選抜します。英語については、大学独自の試験の代わりに外部試験の利用も可能です。

4. センター試験利用入試

こども教育学科の教育を受けるために必要な基礎学力および知識・技能（論理的思考力・読解力・文章表現力など）を有している学生に対して入学を許可します。大学入試センター試験の成績と調査書によって高校卒業までに修める標準的な学習内容が十分に習得されているかどうかを総合的に評価します。

5. 帰国生・社会人入試

帰国生および2年以上の社会人経験を有する者を対象とし、こども教育学科の学びへの志向と熱意をもつ者に対して入学を許可します。志願理由書等の出願書類と面接試験、小論文試験により、「学びへの意欲と主体性」「修学に必要な基礎学力」を総合的に評価します。

6. 編入学試験

2年次または3年次から編入学する学生を選抜するために行います。一般編入試験、系列校編入試験の2種を実施します。

一般編入学試験は、(1) 小学校教諭二種免許取得者または取得見込みの者、(2) 大学または短期大学を卒業または卒業見込みの者、のいずれかを対象とし、こども教育学科の学びへの志向と熱意をもつ者に対して入学を許可します。面接試験および小論文試験によって「学びへの意欲と主体性」「本学での修学に必要な基礎学力」について総合的に評価します。

系列校編入試験は、(1) 千葉敬愛短期大学を卒業または卒業見込みの者、(2) 小学校教諭二種免許取得者または取得見込みの者、のいずれかを対象とし、こども教育学科の学びへの志向と熱意をもつ者に対して入学を許可します。面接試験と出願書類によって「学びへの意欲と主体性」「本学での修学に必要な基礎学力」について総合的に評価します。

以上

入学試験日・募集人員一覧

経済学部 経済学科 経営学科

※出願時は経済学部となります（学部一括入試）。

※学科は、2年次進級時に本人の希望に基づき、1年次の成績を加味して選抜します。

入試区分		試験日		募集人員
推薦入学試験	指定校推薦	1期	11月 2日(土)	55名
		2期	12月14日(土)	
	公募推薦	11月16日(土)		
	系列校推薦	1期	11月16日(土)	
2期		3月 3日(火)		
AO〈一般〉 AO〈文化〉 AO〈スポーツ〉 AO〈資格〉	入学試験	1期	9月14日(土)	50名
		2期	10月 5日(土)	
		3期	11月16日(土)	
		4期	12月14日(土)	
		5期	3月12日(木)	
一般入学試験 ・2教科方式 ・英語外部試験利用方式	1期	1月31日(金)	50名	
	2期	3月 6日(金)		
センター試験利用入学試験		1期・2期・3期・系列校	本学での個別学力試験は実施しません。	50名

国際学部 国際学科 こども教育学科

入試区分		試験日		募集人員
推薦入学試験	指定校推薦	1期	11月 2日(土)	国際学科 22名 こども教育学科 20名
		2期	12月14日(土)	
	公募推薦	11月16日(土)		
	系列校推薦	1期	11月16日(土)	
2期		3月 3日(火)		
AO〈一般〉 AO〈文化〉 AO〈スポーツ〉 AO〈資格〉 [*] <small>※こども教育学科は実施なし</small>	入学試験	1期	9月14日(土)	国際学科 21名
		3期	11月16日(土)	
		4期	12月14日(土)	
		2期	10月 5日(土)	こども教育学科 10名
		4期	12月14日(土)	
一般入学試験 ・2教科方式 ・英語外部試験利用方式	1期	1月31日(金)	国際学科 18名	
	2期	3月 6日(金)	こども教育学科 20名	
センター試験利用入学試験		1期・2期・3期・系列校	本学での個別学力試験は実施しません。	国際学科 17名 こども教育学科 22名

一般入学試験

募集 人員	経済学部		国際学部	
	経済学科	経営学科	国際学科	こども教育学科
	50名		18名	20名

■ 入試日程

入試区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表	入学手続期間(必着)
1期	1月 7日(火)~1月23日(木)	1月31日(金)	2月 7日(金)	2月 7日(金)~2月25日(火)
2期	1月24日(金)~2月28日(金)	3月 6日(金)	3月13日(金)	3月13日(金)~3月24日(火)

※試験開始時間は10:00~(集合時間9:30)

■ 出願資格

次の出願条件(①~④)のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(中等教育学校を含む)等を卒業した者および2020年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2020年3月卒業見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 高等学校卒業程度認定試験に合格の者、および2020年3月までに合格見込みの者、または、大学入学資格検定に合格した者

■ 選考方法

【2教科方式】

筆記試験:「国語」を必須とし、「英語」と「数学」の2教科のうち1教科を選択受験し、それらの成績により評価します。

【英語外部試験利用方式】

下表のいずれかの英語外部試験の資格保有者は、必須教科である「国語」の筆記試験のみ受験し、「英語」は保有資格に応じて下表のとおりみなし得点化して評価します。

出願時には、各機関発行の資格・合格を証明する書類(原本)が必要です。

表1_「英語外部試験利用方法」得点換算表

対象試験	資格	英語 みなし得点
実用英語検定	準1級以上	100点
	2級	85点
	準2級	70点
TOEIC® L&R ★	550点以上	85点
	480~549点	70点
TOEFL® iBT ★	72点以上	100点
	42~71点	85点
GTEC ★	960以上	85点
	690~959	70点
IELTS ★	4.0以上	85点
	3.0~3.5	70点

表2_旧「GTEC」(3技能版)と「GTEC」のスコア換算表

CEFR	旧「GTEC」 3技能版	「GTEC」	CEFR	旧「GTEC」 3技能版	「GTEC」	CEFR	旧「GTEC」 3技能版	「GTEC」
B2	810	1280	B1	720	1170	A2	560	940
	800	1280		710	1160		550	920
	790	1270		700	1140		540	900
	780	1260		690	1130		530	890
	770	1240		680	1110		520	870
	760	1230		670	1100		510	850
	750	1210		660	1080		500	840
	740	1200		650	1070		490	820
	730	1190		640	1060		480	800
					630		1040	470
			620	1030	460	770		
			610	1010	450	750		
			600	1000	440	740		
			590	980	430	720		
			580	970	420	700		
			570	960	410	690		

※「GTEC」は4技能(R、L、W、S)の検定です。

- (注1)「★」の資格は、各実施機関の指定する有効期限内のもの
(注2) GTECは4技能のオフィシャルスコアに限ります。それ以外の資格については、アドミッションセンターまでお問い合わせください。
(注3) 旧「GTEC」(3技能版)のオフィシャルスコアをおもちの方は、「表2」をご参照ください。

■ 試験教科・科目・時間・配点

【2教科方式】〈◎：必須教科 ○：選択教科〉

試験区分	試験教科・科目		試験時間	配点	
1・2期 (2教科方式)	必須教科	◎【国語】	(国語総合) 古文・漢文を除く	10:00～11:00	各 100点 (満点 200点)
	選択教科 (右記2教科から 1教科選択)	○ 外国語 【英語】	コミュニケーション英語基礎 コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅰ	11:30～12:20	
		○【数学】	数学Ⅰ・数学A* *数学Aは、3項目の内容のうちから 〔①場合の数と確率、②整数の性質〕 の2項目		

【英語外部試験利用方式】〈◎：必須教科 ☆：みなし得点教科〉

試験区分	試験教科・科目		試験時間	配点
1・2期 (英語外部試験利用方式)	◎【国語】	(国語総合) 古文・漢文を除く	10:00～11:00	国語 100点 英語 100点 (満点 200点)
	☆ 外国語 【英語】	(対象の英語外部試験の保有資格によるみなし得点)	-	

※対象となる英語外部試験とみなし得点についてはP.15「表1」を参照してください。

■ 検定料

P.4～5 **STEP3** **STEP4**の「入学検定料の支払い」を参照してください。

入試方式	単願	併願	3併願
2教科方式	32,000円	50,000円	70,000円
英語外部試験利用方式	30,000円	48,000円	68,000円

併願について

同一の教科・科目で「経済学部」「国際学部国際学科」「国際学部こども教育学科」の中からいずれか2つ、または3つの学部・学科の併願受験が可能ですが(系列校(現役生)を除く)。

■ 出願書類

	提出書類	内容	書類入手方法
1	宛名シート	Web出願登録後に印刷し、A4角2封筒に貼り付けてください。	Web出願 サイトより 印刷 (A4片面)
2	Web志願票	・Web出願登録、及び入学検定料の支払い完了後に印刷してください。 ・写真を貼り付けてください(縦4cm×横3cm、最近3か月以内に撮影、上半身無帽背景なし。白黒・カラーとも可)。	
3	調査書	・高等学校を卒業した者および卒業見込みの者は、出身高等学校長が証明し、厳封されたもの ・高等学校卒業程度認定試験合格者、または大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出してください(免除科目がある場合は、その科目の成績証明書も提出してください)。合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。上記以外の場合は、出願資格に該当する修了証明書と最終の成績証明書を提出してください。 ※併願・3併願の場合は、調査書は1通の提出で構いません。	
4	資格・合格証明書	英語外部試験利用方式の志願者のみ※原本をご提出ください(本学にて確認後、ご返却いたします)。	

■ 出願方法

P.7「出願方法」を参照してください。

■ 受験票・写真票

P.6 **STEP6**の「受験票・写真票の印刷」を参照し、作成してください。

受験票と写真票を切り離して、試験当日に持参してください。

■ 試験会場…… 敬愛大学稲毛キャンパス

※試験会場案内詳細P.32

■ 合格発表

- 合格発表…合格の通知は、合格発表日に速達郵便で発送します。
- Web合否照会…合格発表日の午前11:00～3日間
詳細についてはP.8をご参照ください。
- 合否についての電話・郵便等による問い合わせには一切応じません。

■ 検定料

入試方式	単願	併願	3併願
ベストワン方式	10,000円	18,000円	25,000円

※系列校の方は、検定料が免除となります(既卒者除く)。

併願について

同一の教科・科目で「経済学部」「国際学部国際学科」「国際学部こども教育学科」の中からいずれか2つ、または3つの学部・学科の併願受験が可能です(系列校(現役生)を除く)。

■ 出願書類

	提出書類	内容	書類入手方法
1	宛名シート	Web出願登録後に印刷し、A4角2封筒に貼り付けてください。	Web出願 サイトより 印刷 (A4片面)
2	Web志願票	<ul style="list-style-type: none"> Web出願登録、及び入学検定料の支払い完了後に印刷してください。 写真を貼り付けてください(縦4cm×横3cm、最近3か月以内に撮影、上半身無帽背景なし。白黒・カラーとも可)。 「令和2年度大学入試センター試験成績請求票(私立大学用)」を貼付してください。 	
3	調査書	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校を卒業した者および卒業見込みの者は、出身高等学校長が証明し、厳封されたもの 高等学校卒業程度認定試験合格者、または大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出してください(免除科目がある場合は、その科目の成績証明書も提出してください)。合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。上記以外の場合は、出願資格に該当する修了証明書と最終の成績証明書を提出してください。 ※併願・3併願の場合は、調査書は1通の提出で構いません。	

■ 出願方法

P.7「出願方法」を参照してください。

■ 受験票の印刷

P.6 **STEP6** の「受験票・写真票の印刷」を参照し、受験票を作成して、大切に保管してください。

■ 合格発表

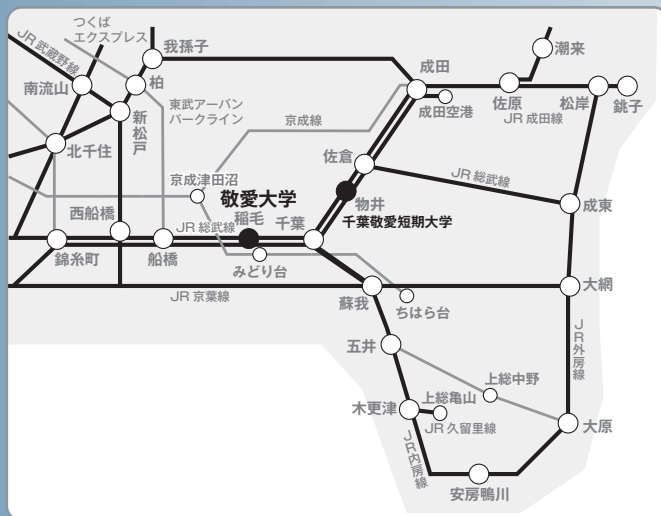
- 合格発表…合否の通知は、合格発表日に速達郵便で発送します。
- Web合否照会…合格発表日の午前11:00～3日間
詳細についてはP.8をご参照ください。
- 合否についての電話・郵便等による問い合わせには一切応じません。



- JR総武線稲毛駅
東口下車徒歩10分
またはバス約5分
(2番乗り場 山王町行・
敬愛学園下車)
- 京成みどり台駅
下車徒歩15分



- 約30分
東京から35分
- 約40分
上野から37分
新宿から43分
- 約50分
品川から45分
池袋から51分
渋谷から53分
北千住から54分



- 約1時間
横浜から65分

敬愛大学

未来へ、君へ。

アドミッションセンター

〒263-8588 千葉県稲毛区穴川1-5-21

TEL. 043-284-2486 FAX. 043-284-2558

公式ホームページ <https://www.u-keiai.ac.jp/>



入試相談 ☎ 0120-878-070



(公財)大学基準協会 適合認定

敬愛大学は、平成26年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価(認証評価)に申請し、評価を受けた結果、同協会の定める大学基準に適合しているとの認定を受けました。